

iPad (GIGA 端末) 活用実践事例

宇都宮大学共同教育学部附属小学校：指導者：金子 優人

学年	教科・領域等	単元名・題材名等
1	図画工作	がっちゃんこ どうぶつえん

1. iPad 活用のポイント

(1) 本時の目標

様々な動物の形や色などの特徴に気付き、その特徴を組み合わせ、自分の考えた「がっちゃんこ どうぶつ」を想像したり、どのように表すかを考えたりできる。

(2) 活用アプリ

ロイロノート

(3) GIGA 端末以外で利用した機器

なし

(4) アプリの活用場面と目的

オンライン オフライン

授業での活用場面（授業概要）

子どもにとって身近な動物を扱い、動物の形や色などの特徴を組み合わせ、新しい動物を想像し、絵に表していく授業。導入では、グループで学習支援アプリ（ロイロノート）を用いて、グループの友達と「がっちゃんこ どうぶつ」を表していく活動を行った。また、グループの友達と考えた動物をモニターに映し出し、全体で取り上げて共有を図った。また、自分の「がっちゃんこ どうぶつ」を考える際にも、必要に応じてタブレット端末を使って考えることができるようにした。授業の終末では、タブレット端末を使って、子どもの作品をモニターに映し出し、互いのよさを共有できるようにした。

2. iPad 活用の画面例（写真等）

導入の「試みの活動」では、学習支援アプリ（ロイロノート）のかいて消すことが繰り返し行える機能を使用し、「がっちゃんこ どうぶつ」をグループで考える時間を設定した。「試みの活動」を友達と行うことで、特徴を組み合わせ、面白さを感じ、友達の感じた動物の特徴や考えた発想をヒントに、自分の表してみたい「がっちゃんこ どうぶつ」を想像することができるようにした。



グループで「がっちゃんこ どうぶつ」考えた後は、それぞれのタブレット端末で友達のグループの作品を自由に見る時間を設定した。その後、全体でモニターに映し出し、互いのアイデアを共有し、発想を膨らませていった。



表現活動中においても、自分の表したい動物を表す際にタブレット端末を活用できるようにした。特に、形をどう組み合わせればいいのか困っている子どもを中心に、必要に応じてタブレット端末を使って試してもよいことを伝え、組合せを試しながら、自分が納得できる動物を考えられるようにした。



また、表現活動中の支援として、適宜子どもの作品を写真に撮ってモニターに映し出して紹介した。その紹介をきっかけに、造形的な視点を基にした気付きや取り入れたいことが生まれ、見方や表現を広げる姿も見られた。

授業の終末では、子どもが表現した「がっちゃんこどうぶつ」をモニターに映し出して、自分の工夫を紹介させた。作品の見せたい部分を大きく映し出すことで、工夫した部分を全体で共有することができた。



3. 効果と課題

(1) iPad (アプリ) を活用して効果的だった点

一斉学習	<input checked="" type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input checked="" type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input checked="" type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input checked="" type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

- ・ 子どもがタブレット端末上で作成したものは、すぐにモニターに映して共有することができる。本時において、教師がねらいに迫ったものを選択し、全体に提示することで、造形的な見方・考え方を共有することができた。
- ・ 今回、共通の画像を配布し、それをグループの友達と加工しながら新しい動物を想像していった。かく、消すが自在なため、何度も試すことができた。
- ・ 自分が表したい動物を考える際に、タブレット端末を使用し、気軽に思いついたアイデアをかくことで、自分のアイデアに自信を持って表現することができた。

(2) iPad (アプリ) を活用して課題に感じた点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input checked="" type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input checked="" type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

- ・ かいたものを気軽にかいたり消したりできるよさがある反面、簡単に消すことができるために残らないことで、それまでの過程も消えてしまう。過程が見えることで、思考の深まりにつながる。
- ・ グループ1つのタブレット端末で活動した場合、画面が小さくて見づらい。同時にかく機能を使用することも考えられるが、協働して製作するには一つの画面を話し合いながら作り上げる方が有効。

